



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 北陸電気工業株式会社
コード番号 6989 URL <http://www.hdk.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田信治

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部財務部次長 (氏名) 林 良徳

TEL 076-467-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	20,175	1.6	284	—	80	—	118	—
24年3月期第2四半期	19,856	△29.8	△96	—	△402	—	△555	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 277百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △1,011百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	1.37	—
24年3月期第2四半期	△6.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	36,178	10,642	26.0
24年3月期	35,342	11,451	27.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 9,404百万円 24年3月期 9,868百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	16.4	900	—	650	—	500	—	5.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成24年11月9日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	92,500,996 株	24年3月期	92,500,996 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	8,484,417 株	24年3月期	3,803,797 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	86,665,413 株	24年3月期2Q	88,718,423 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、欧州財政問題の長期化と中国など新興国における経済成長率の鈍化を主因に減速基調で推移しました。

わが国におきましては、震災復興需要やエコカー補助金を背景に、内需を中心に緩やかな増加基調で推移しましたが、円高等により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

そのような環境下、エレクトロニクス市場におきましては、薄型テレビやパソコンの需要低迷が続きましたが、スマートフォンやタブレットPCなど携帯情報端末や自動車向けの需要が増加しました。

こうした状況のなかで、当社グループは、携帯情報端末向けにモジュール製品の本格量産を行い、引続き全般的なコストの削減に努めました。その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高20,175百万円（前年同期比+1.6%）、営業利益284百万円（前年同期は営業損失96百万円）、経常利益80百万円（前年同期は経常損失402百万円）となりました。

また、特別損益として、タイ洪水被害の保険金確定に伴う「保険差益」467百万円、中国生産子会社と天津市当局との移転補償契約に基づく受取補償金183百万円及び移転費用44百万円、投資有価証券評価損354百万円等を計上したことなどから、四半期純利益は、118百万円（前年同期は四半期純損失555百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①電子部品

電子部品は、携帯情報端末向けにモジュール製品が増加したものの、AV向けの不振により、売上高は17,441百万円（前年同期比△0.8%）となりましたが、全般的なコスト削減により、営業利益は707百万円（前年同期比+97.8%）となりました。

②金型・機械設備

金型・機械設備は、中国の金型製造販売子会社の連結除外に伴ない、売上高は586百万円（前年同期比△3.2%）となりましたが、営業利益は0百万円（前年同期は営業損失22百万円）となりました。

③その他

その他は、商品仕入及び不動産業等にかかる事業であり、自動車向けの好調を背景に、売上高2,264百万円（前年同期比+22.6%）、営業利益61百万円（前年同期比+107.2%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、新規モジュール製品の本格量産に伴う受取手形及び売掛金の増加を主因に、836百万円の増加となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金を主体に、1,645百万円増加しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、自己株式（△表示）がToSTNeT-3による取得を主因に425百万円増加したことや、少数株主持分が連結子会社の完全子会社化を主因に344百万円減少したことなどから、808百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日に公表いたしました当年度の業績予想につきまして修正いたしました。

当該予想数値の修正に関する事項は、本日（平成24年11月9日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。また、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,815	4,458
受取手形及び売掛金	7,286	8,620
商品及び製品	2,124	1,832
仕掛品	2,715	2,760
原材料及び貯蔵品	1,194	1,735
繰延税金資産	412	412
損害保険未決算	502	—
その他	1,186	856
貸倒引当金	△10	△7
流動資産合計	20,226	20,669
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,057	2,968
機械装置及び運搬具（純額）	3,987	4,624
土地	3,161	3,154
その他（純額）	634	691
有形固定資産合計	10,840	11,439
無形固定資産	428	440
投資その他の資産		
投資有価証券	1,419	1,239
繰延税金資産	1,763	1,717
その他	1,120	1,130
貸倒引当金	△456	△458
投資その他の資産合計	3,847	3,628
固定資産合計	15,115	15,508
資産合計	35,342	36,178

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,771	9,212
短期借入金	4,738	6,231
未払法人税等	159	218
賞与引当金	221	235
その他	1,340	1,180
流動負債合計	14,230	17,078
固定負債		
長期借入金	4,924	3,651
繰延税金負債	—	9
再評価に係る繰延税金負債	389	388
退職給付引当金	3,517	3,651
その他	828	756
固定負債合計	9,660	8,457
負債合計	23,890	25,535
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,200	5,200
資本剰余金	5,626	5,360
利益剰余金	353	474
自己株式	△688	△1,114
株主資本合計	10,491	9,919
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△153	14
繰延ヘッジ損益	△12	△9
土地再評価差額金	650	647
為替換算調整勘定	△1,107	△1,168
その他の包括利益累計額合計	△622	△515
少数株主持分	1,583	1,238
純資産合計	11,451	10,642
負債純資産合計	35,342	36,178

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	19,856	20,175
売上原価	17,778	17,515
売上総利益	2,078	2,659
販売費及び一般管理費	2,174	2,375
営業利益又は営業損失(△)	△96	284
営業外収益		
受取利息	30	20
受取配当金	22	16
雇用調整助成金	43	38
その他	31	62
営業外収益合計	127	138
営業外費用		
支払利息	105	79
為替差損	158	143
その他	169	118
営業外費用合計	433	342
経常利益又は経常損失(△)	△402	80
特別利益		
固定資産売却益	25	10
負ののれん発生益	2	0
保険差益	—	467
受取補償金	—	183
その他	7	6
特別利益合計	35	667
特別損失		
減損損失	15	3
固定資産除却損	4	4
投資有価証券評価損	8	354
移転費用	—	44
その他	1	5
特別損失合計	29	411
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△395	335
法人税等	240	163
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△636	172
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△81	53
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△555	118

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△636	172
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	166
繰延ヘッジ損益	6	3
為替換算調整勘定	△377	△64
その他の包括利益合計	△374	105
四半期包括利益	△1,011	277
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△828	228
少数株主に係る四半期包括利益	△182	49

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△395	335
減価償却費	764	671
減損損失	15	3
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△62	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6	13
退職給付引当金の増減額(△は減少)	83	133
受取利息及び受取配当金	△53	△36
支払利息	105	79
為替差損益(△は益)	25	18
固定資産売却損益(△は益)	△25	△10
固定資産除却損	4	4
投資有価証券売却損益(△は益)	△2	0
投資有価証券評価損益(△は益)	8	354
雇用調整助成金	△43	△38
負ののれん発生益	△2	△0
保険差益	—	△467
受取補償金	—	△183
休業費用	64	40
移転費用	—	44
売上債権の増減額(△は増加)	682	△1,319
たな卸資産の増減額(△は増加)	288	△308
仕入債務の増減額(△は減少)	△944	1,437
その他	204	△2
小計	710	771
利息及び配当金の受取額	53	36
利息の支払額	△105	△83
法人税等の支払額	△59	△52
保険金の受取額	—	968
雇用調整助成金の受取額	43	38
損害賠償金の支払額	△5	△66
休業費用の支払額	△64	△43
補償金の受取額	—	91
営業活動によるキャッシュ・フロー	572	1,660
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△833	△1,355
固定資産の売却による収入	69	6
投資有価証券の取得による支出	△26	△21
投資有価証券の売却による収入	3	21
貸付けによる支出	△0	—
貸付金の回収による収入	2	4
定期預金の純増減額(△は増加)	120	133
その他	△273	△33
投資活動によるキャッシュ・フロー	△938	△1,244

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	499	2,452
長期借入れによる収入	254	—
長期借入金の返済による支出	△1,614	△2,236
リース債務の返済による支出	△96	△73
自己株式の取得による支出	△2	△425
配当金の支払額	△266	△266
少数株主への配当金の支払額	△27	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,252	△549
現金及び現金同等物に係る換算差額	△211	△56
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,830	△189
現金及び現金同等物の期首残高	5,984	3,939
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,154	3,750

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、当第2四半期連結累計期間において、平成24年7月12日付け取締役会決議に基づき、自己株式を4,617,000株、420百万円取得いたしました。

なお、当第2四半期連結会計期間末における自己株式は、8,484,417株、1,114百万円となっております。

(6) セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	電子部品	金型・ 機械設備	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,584	504	18,088	1,768	19,856	—	19,856
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	101	101	78	180	△180	—
計	17,584	605	18,190	1,847	20,037	△180	19,856
セグメント利益又は損失 (△)	357	△22	335	29	365	△461	△96

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品仕入（㈱大泉製作所製品）及び不動産・保険代理業に係る事業であります。

2. セグメント利益の調整額△461百万円には、セグメント間取引消去45百万円、のれんの償却費△5百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△501百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	電子部品	金型・ 機械設備	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,441	536	17,978	2,197	20,175	—	20,175
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	50	50	67	117	△117	—
計	17,441	586	18,028	2,264	20,293	△117	20,175
セグメント利益又は損失 (△)	707	0	707	61	769	△484	284

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品仕入（㈱大泉製作所製品）及び不動産・保険代理業に係る事業であります。

2. セグメント利益の調整額△484百万円には、セグメント間取引消去38百万円、のれんの償却費△5百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△518百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。